

理学療法(Physical Therapy-PT)

当院は救急患者も多く、理学療法もその大部分は急性期の患者さんを対象にしています。特に脳卒中に対しては超急性期からの介入を行っており、脳神経外科・脳神経内科・リハビリテーション科の専門医による厳格なリスク管理のもと、病棟看護師と連携しながら安全に、かつ効果的にリハビリが行えるよう心がけています。また骨折などの整形外科疾患に対しても、術後早期から介入し、また退院後は外来リハも症例を選択して行っています。

さらに慢性閉塞性肺疾患に対する呼吸理学療法、特に最近増えている高齢者の誤嚥性肺炎についても積極的にリハビリを行っています。その他、心疾患・がん・廃用症候群など多岐にわたる疾患を対象にしており、それぞれ各主治医や看護師と連携しながら早期離床を実現すべく日々努力しています。